



**Mother Lake
Goals**
変えよう、あなたと私から

近江淡水生物研究所学習会 長浜MLGsCAFE

毎月第4日曜日
テーマを変えて環境保全や
生物多様性について
学びます

ながはまアメニティ会議・オサカナラボ小さなびわ湖水族館



3
多様な生き物を
守ろう



8
気候変動や自然災害に
強い暮らしに

テーマ

できることから始めよう 水辺の小さな自然再生・流域治水

2025 **9/28**SUN

時 間 14:00~15:00

会 場 さざなみタウン

長浜まちづくりセンター会議室1C



講 師 瀧 健太郎 氏

滋賀県立大学環境科学部

環境政策・計画学科 教授

川の日(7月7日)生まれ。大阪府出身。京都大学大学院修了後、民間企業を経て滋賀県庁勤務(18年間)ののち現職。河川・流域政策の実務を長年にわたって担当。国内外のたくさんの川やそこに関わる人びととの出会いを通じて、地域に愛される川こそが“いい川”だと信じるようになった。

現在は、流域の水循環と社会システムとの相互関係に着目し、持続可能な流域社会の実現に向けた政策や計画に関する研究を進めている。流域政策・計画に関する学問分野の体系化を目指す。

参加費：一般300円

学生無料 会員無料

ながはまアメニティ会議会員無料

NPO法人 近江淡水生物研究所

賛助会員募集中 年会費1,000円

当日入会で参加費が無料になります。

主 催 NPO法人 近江淡水生物研究所 担当:向田

共 催 ながはまアメニティ会議 オサカナラボ小さなびわ湖水族館

問合せ TEL 080-3845-6739 Email marinsnow812@gmail.com



この事業は夏原グラントの助成を受けて行っています。



アユ



イワトコナマス



ビワコオオナマス



ビワヒガイ



ミナミメダカ



ゲンゴロブナ



ニゴロブナ



ワタカ



カネヒラ



ウツセマジカ



館内水槽

ブラックバス



オサカナラボ

えきまちテラス長浜
小さなびわ湖水族館

オサカナラボ ～小さなびわ湖水族館～ は、
琵琶湖水系の魚たち50～60種を常時展示している入場無料の施設です。
琵琶湖固有種はもちろん外来種から絶滅危惧種もあります。
琵琶湖の生物多様性を理解し環境保全の重要性を感じていただけたら幸いです。

「オサカナラボ」 えきまちテラス長浜 小さなびわ湖水族館

営業時間 9:00 ～ 20:00

連絡先 050-7107-3438

所在地 えきまちテラス長浜 1階
滋賀県長浜市北船町3番24号 JR長浜駅前(東口)

公式ホームページ

